

月別概況（令和5年）青果

1月

野菜

1 kg 当たり平均単価 246 円

下旬の寒波により果菜類は品薄高となり全般的に荷動き良くなり価格は堅調に推移する。

果実

1 kg 当たり平均単価 356 円

昨年よりも単価が安く、苺・みかん・りんごを中心に動きはまずまずだったように思われる。全体的に入荷増、単価安であった。

2月

野菜

1 kg 当たり平均単価 236 円

芋・玉葱が平年価格に戻り、一部高値の品目があったが、全般的に前年並みの価格で推移する。

果実

1 kg 当たり平均単価 347 円

みかん・りんご・柑橘類の入荷が順調であった。苺・メロンについては入荷減であったが単価高、全体的には入荷増・単価安で動きは良かった。

3月

野菜

1 kg 当たり平均単価 232 円

新人参スムーズな切り替えにより価格は堅調に推移する。また果菜類は胡瓜、トマト品薄高、茄子軟調で推移する。又全般的に昨年並みの価格で推移する。

果実

1 kg 当たり平均単価 351 円

みかん、苺が前進出荷であったものの入荷少なく、りんご、晩柑類の入荷については順調で全体的には、入荷、単価は平年並みであり中・下旬の動きは鈍かった。

4月

野菜

1 kg 当たり平均単価 239 円

昨年高値の芋・玉葱が平年の価格に戻り、天候不順の影響により人参、果菜類を中心に価格は堅調に推移する。

果実

1 kg 当たり平均単価 397 円

全体的に前進出荷気味であり切り上がりも早く順調な販売であった。苺・メロンについては単価高で推移した。

5月

野菜

1 kg 当たり平均単価 232 円

連休以降温度の上昇とともに出回り数量増加となり荷動き悪く、価格は前月より下げで推移した。

果実

1 kg 当たり平均単価 448 円

全体的に順調な入荷であったが、物価高騰にともなって買い控えの雰囲気があり、動きが鈍く入荷増、単価安であった。

6月

野菜

1 kg 当たり平均単価 250 円

天候不順の影響、食品価格全体の値上げもあり動きは悪かったが、価格は前年並みで推移する。

果実

1 kg 当たり平均単価 450 円

天候・気候が安定せず果実にとっては販売しづらい条件が続いた。特に西瓜の動きが非常に鈍かったが、その他については全体的にまだ動きがよかった。

7月

野菜

1 kg 当たり平均単価 279 円

猛暑で野菜消費鈍るも果菜類、キャベツ・スダチなど引き合い強く、全般的には昨年比1割高で推移する。

果実

1 kg 当たり平均単価 526 円

全体的に前進出荷傾向であり、昨年より単価安の物が多く動きは思ったよりも順調な販売であった。特に西瓜・桃は好調であった。果実全体では入荷増、単価安で推移した。

8月

野菜

1 kg 当たり平均単価 260 円

全般的に高温干ばつや台風6号7号の影響で品薄高の品目が多く価格は堅調に推移した。

果実

1 kg 当たり平均単価 487 円

全体的に前進出荷傾向であったが、生育が鈍かったこともあり、肥大が悪く、中・小玉であった。

気温が高いこともあり西瓜を中心に動きは順調で、入荷減・単価高であった。

9月

野菜

1 kg 当たり平均単価 280 円

高温干ばつの影響で品薄高の品目が多かった。

果実

1 kg 当たり平均単価 493 円

前進出荷傾向であったが高温の影響を受け品質も悪く全体的には入荷減・単価高であった。

10月

野菜

1 kg 当たり平均単価 287 円

高温、干ばつの影響により品薄高となる品目が多く、価格は全般的に高値で推移する。

果実

1 kg 当たり平均単価 415 円

天候異常の影響を受け品質的にも悪く全体的に入荷減、単価高であった。

11月

野菜

1 kg 当たり平均単価 244 円

10月からの高値反動で中旬に価格は急落したが、低温により出回り減少し価格が上向く品目が多かった。

果実

1 kg 当たり平均単価 304 円

異常気象、気温が高いこともあり入荷が安定せず一部入荷が多い物もあったが、全体的に入荷減、単価高であったが、動きは非常に鈍かった。

12月

野菜

1 kg 当たり平均単価 244 円

暖冬の影響により、年末商戦盛り上がりせず引き合い弱く下旬に価格を上げられなかった。

果実

1 kg 当たり平均単価 389 円

春先から夏場の気温が高い事が影響し生育、商品の裂果などが多く全体的に入荷少なく単価高であった。